

(参考様式4)

事業所名 あいおいホーム 1F

作成日 令和 8 年 3月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議の参加者が少ない。	地域の民生委員や自治会長に参加して頂く。	管理者が民生委員会や自治会に出向き、顔合わせは出来ていますので、会議への参加を繰り返し促す。	3 ヶ月
2		地域の方々にこのホームの事を知って頂けていない。	地域の方々にこのホームの事を知って頂き、気軽に相談して頂けるホームを目指す。	共用デイサービスの利用者様増を含めて、チラシ等を作成して、地域のケアプランセンターに訪問活動をする。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

令和7年度 あいおいホーム1F 自己評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まごころ、ふれあい、たすけあいの理念を毎日朝礼時に職員全員で唱和し、共有、実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所のイベント等を行い、地域の方をお招きし、入居者と交流していただいている。また、事業所の門前に所内相談や電話相談に応じている。施設見学も随時受け付けている。	引き続き、事業所のイベント等を行い、地域の方々をお招きし、入居者と交流して頂けるように努力する。事業所内相談や電話相談、施設見学も随時受け付ける。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者、家族、地域包括支援センター、スタッフで会議を構成し2か月ごとに実施している。残念ながら民生委員のかたや地域の方をお招きすることがなかなか実現できていない。	民生委員の方や地域の方々をお招きする努力を引き続き行っていく。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	質問や報告などをその都度、電話等で行っている。	引き続き、市町村担当者と密に連絡相談を取ってゆく。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等の適正化の委員会を三月に一回実施し、研修も行っている。身体拘束をしないケアをスタッフ間で徹底している。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を三月に一回実施し、研修も行っている。虐待防止の取り組みをスタッフ間で徹底している。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護を活用するよう心がけており、現在に制度利用者がおられる。スタッフ間で知識の共有化を図っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用契約に基づき本人及び家族に説明を行っており、各2部作成し双方が保有している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からより多くの意見や要望をだしてもらえるように、家族面会時に声かけし、言いやすい雰囲気づくりを心がけている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のミーティング時に、サービスの向上、困ったことについて話し合っている。日常の雑談の中でも気兼ねなく話すことができ意見をかわす機会になっている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者やスタッフの意見を聞き、勤務状況の把握をしている。年単位で、昇格、昇給の機会を設けている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ一同に社内研修の機会を設けている。また、随時指導を行い介護のレベル向上に努めている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. あまりできていない D. ほとんどできていない	他施設が主催する研修会、多職種交流会に参加し、勉強や意見交換、協力につなげている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対等の立場で話し合いを持つことを常態としている。過剰にお客様の扱いをしていない。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域に開かれたホームをコンセプトに知人や家族の訪問や外出支援に力を入れている。また日中は玄関を開錠し、開門している。	家族様・知人の方等が訪問し易い環境作りを続いてゆく。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けや話をする場面で思いを聞きとどめ、気づきを他の職員と話し合い共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフからの密な状況報告を元に、ご本人、ご家族の希望に沿うケアプラン作成を心がけている。会議やミーティングで出た意見等をケアプラン作成に反映させている。	研修会やスタッフ会議を通して、より密なプランの作成に努める。	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の記録は日勤帯、夜勤帯に色分けし一枚の用紙にまとめられ、見直しやすくなっている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症ケアは個人差が大きいことを勘案し、画一的ではないケアを心がけている。	その時その場の状況に応じて、利用者様へのケアに対応してゆく。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣に豊富に存在する公園を散歩に活用し季節感を味わっていただけるよう心がけている。	日中の天気の良い日はスタッフと共に近所の公園を散歩したり、所内の菜園場で楽しんで頂く。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医は近隣の病院に協力医療機関を依頼している。近隣病院に月2回訪問診療を依頼し、行っている。毎週訪問歯科診療を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時の文書による情報提供への協力を努めている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取り看護の要望に基づき、入居時より看取りが可能な施設である旨を説明し、必要に際しては主治医からの説明を実施していただいている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ヒヤリハット、事故報告書の報告及び記録の提出の徹底を図っている。また日頃から報告、連絡、相談体制を一貫し、急変時の迅速対応を心がけている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ、利用者参加のもと、消防訓練を6か月ごとに行っている。また1年ごとに災害避難訓練を行っている。	引き続き、消防訓練・災害避難訓練は定期的に行う。	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの情報を得て、尊厳に配慮した声掛け、ケアを心がけている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ルーチン業務を優先せず、本人の意向に沿うケアに努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事前の嚥下体操に参加していただき、個人の力量に応じてテーブルを拭いたり、食器の片づけを行っていただく。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各個人記録に摂取水分量、回数、食事量を記録し食事の好み等に対応している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事後の口腔ケアを、各個人の状態に応じて実施している。また毎週訪問歯科診療を行っている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間と日中のおむつやパッド、リハビリパンツの使い分けを実施、トイレ介助を優先する等、機能保持に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴予定をカレンダー化し6月～10月は週3回、11月～5月は週2回入浴していただく。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に通じた室温温度管理に注意し、ベッドの環境整備、適切な体位交換、良肢位保持等を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の詳細はいつでも確認できるようにファイルに閉じている。介護記録に服薬時はチェックを付ける。服薬時の対象者名、日付の音読を実施し、飲み忘れ、誤薬の防止に努めている。		A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	塗り絵、体操、歌、散歩、日光浴等、個人の能力、生活歴、正確に応じた対応に努めている。	引き続き、レクリエーションのバリエーションを増やして、利用者様の楽しみごとに対応してゆく。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩や敷地内での日光浴を行っている。他外出や外泊は積極的にご家族が行えるように環境整備している。	引き続き、利用者様の希望に沿った外出に努め、家族様も来所外出し易い環境作りを行う。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	㊦. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当ホームは生活保護率が高く、所持金を持たない方もあり、不公平でもあり、紛失によるトラブルのもとになるので、基本的に所持金はお断りしている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手紙の支援は行っている。ご希望により電話の支援も行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の花絵を飾ったり、レクリエーションで制作した季節の貼り絵で季節感を演出したり、毎日の清掃管理に努めるなど環境整備には配慮している。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者との会話の中で、本人の思いや願いを汲み取れるよう取り組んでいる。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な情報収集を行っている。ご家族からの情報も取り入れ、ケアプランに反映している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医と連携をし、健康面等、必要なケア、支援を提供できるよう努めている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ間で情報共有し、自分のペースで生活できるよう支援していく。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室の家庭で使用していた物を持ってきていただき、居室環境を整えている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望により職員付き添いで付近の散歩に出かけている。敷地内にて行われている催事については参加していただいている。	引き続き、散歩や買い物外出の意向に応え、催事にも参加して頂けるように努める。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分でできることは可能な限り行ってもらうように努めている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のペースで活動できるよう努めているが、利用者同士の衝突もおこっている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の児童や学生、ボランティアに来ていただき、交流することができる環境作りに努めている。	引き続き、ボランティアや放課後児童クラブの生徒等の方と交流してゆく		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者と職員の信頼関係づくり、地域の人々、ボランティア等、安心でき、楽しい生活をおくることができるよう環境づくりに努めている。	利用者様とスタッフのより良い関係作りに努め、地域の方々、ボランティアの方との交流を深めて、安心安全で楽しい環境作りに努めます。	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

「Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」全体表

No.	タイトル	評価項目	利用者個票からの転記（自己評価の A、B、C、D を記入）									記述
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）												
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができて いる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	利用者との会話の中で、本人の思いや願いを汲み取れるよう取り組んでいる。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	必要な情報収集を行っている。 ご家族様からの情報も取り入れ、ケアプランに反映している。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	主治医と連携をし、健康面等、必要なケア、支援を提供できるよう努めている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができて いる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	スタッフ間で情報共用し、自分のペースで生活できるよう努めている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	自室の家庭で使用していた物を持ってきて頂き、居室環境を整えている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	本人の希望により職員付き添いで付近の散歩に出かけている。敷地内にて行われている催事については参加して頂いている。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	自分で出来る事は可能な限り行ってもらうように努めている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	個々のペースで活動できるよう努めているが、利用者同士のおこっしまっている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	近隣の児童や学生、ボランティアにきて頂き、交流することが出来る環境作りに努めている。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	利用者と職員の信頼関係作り、地域の人々、ボランティア等、安心でき、楽しい生活をおくることができるよう環境作りに努めている。